



いぶき

11

2021年11月
No.191

(公財) 横浜市寿町健康福祉交流協会 広報紙



ボッチャ やってます

第2アルク生活訓練センターの方たちが、
体験会に来ていただきました。

ヨーロッパで生まれたボッチャは、重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

障がいによりボールを投げることができなくても、勾配具（ランプ）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。

ボッチャという競技は、老若男女、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に、そして競い合えるスポーツです。一般参加の大会・イベントも多数開催されています。（一般社団法人 日本ボッチャ協会 ウェブサイト ボッチャについてより）

横浜市寿町健康福祉交流センターでも、定期的に体験会を開催していますので、ぜひご参加ください。また、詳しい開催日などにつきましても、お問い合わせください。



▲ ボッチャのボール

▲ 勾配具（ランプ）



終盤は大接戦で盛り上がります ▲

この特集も 21 回目を数え取材対象が少なくなった。一抹の寂しさを感じつつ、電話での依頼にホントー！ に気軽に^{めくみ}応じてくれた責任者の恵さんのクリーン介護に向かった。事業所は寿地区の目抜き通り、木楽な家の3軒隣にある。よく利用者が立ち寄っている姿を見かけたが、実際に入ると高い天井、白い壁紙、奥行きが深い、スッキリした事務所である。

恵さんは、他の事業所で3年間ヘルパーを経験した後、昨年12月1日クリーン介護を開業した。しばらくして、設立メンバーの一人で請求事務なども担当するヘルパーの中島さんも取材に参加してくれたが、とにかく初めてのことで、大変で地域の包容力に支えられての船出だった。今はヘルパー5名(11月から6名)で、40名近い寿地区住民に介護サービスを提供しており、7社ほどの居宅介護支援事務所から利用者の紹介を受けている。

街には最初から親しみを感じたという。違いを許容し、こだわらない包容力を感じて心が休まりホッとします。利用者には、表裏のない人が多く、敬意を感じる人も多い。宇宙人と交信し毎日を楽しんでいる人……迷惑をかけなければ、ちょっと変わっていても「可哀そう」は偏見であることを改めて感じる。70歳を超えて、無駄足とわかっていても「働きたい」一心で山谷まで職探しに行く人……心が洗われる気がする。いつまでも仕事に慣れ切らずに、利用者の生活の土台を作るお手伝いをしたい。ヘルパーはなくてはならない大切な仕事。でもプライドは要らないかなとも思う。常識があればいい。フラットな関係でケアしたい。少し恥ずかし気に恵さんは話してくれた。

事務所内には、口を開きギザ歯を見せる特徴的な黒猫の絵、猫の上には「ノーマライゼーション」と書かれている。障害者福祉の原点ともいえるべきキーワードだが、黒猫は中島さんの知り合いの英国人画家の絵で、猫の自由な生態を“その人らしさ”にかけたものらしい。最近は「FIGHT FOR FREEDOM」という標語もかかっている。やはり中島さんの友人のバンドのオリジナル曲名だ。こうしたロゴや標語を、中島さんがユニフォームや手提げ袋に印刷し、職員に支給している。中島さんを含めたそんな会話の後、恵さんは「これだけは伝えたかったので思い出して良かった」と胸をなでおろしていた。

文：いぶき委嘱記者 中路博喜

(市民の会寿アルク事務局長、NPO 法人ことぶき介護ヘルパー)



責任者の恵さん。上着と手提げ袋には黒猫のトレードマークが入っている。



地域で災害への備えを！ 防災拠点訓練開催される

寿地区の地域防災拠点訓練が10月19日(火)午後、開催されました。昨年に引き続き感染防止のため、一般住民への参加呼びかけを見送り、地域、区役所、関係機関からの代表約30名で、中消防署予防係の皆さんの指導のもと、マンホールトイレの設営、消火器、AED 取り扱い、レジ袋を使った応急手当訓練を約2時間にわたり実施しました。

終了時の講評では、中消防署佐藤予防係長からは「参加者それぞれ熱心に訓練に参加していただいた。訓練は繰り返し一つひとつ積み上げていくことが大事、来年は今回に加えて別のメニューをひとつ取り入れた」と話されました。





横浜市中区直井ユカリ区長に シトラスリボンをお渡ししました。

当協会が実施している「**寿いきいきライフ事業**」で制作したシトラスリボン200個を、直井ユカリ中区长にお渡ししました(2021年9月28日)。

寿いきいきライフ事業とは、主に寿地区に居住している方を対象に生きがいを持ち続けられる活動の場を提供し、社会との関わりや維持や、環境美化などの地域貢献に取り組むことを目的とするものです。事業参加者の皆さんには、黄緑色の紙バンドを細長くカットしていくヒモ作りや、リボン結び、安全ピンを後ろに通す作業、袋詰めなど、一連の作業に携わって頂きました。



▲シトラスリボン受け渡しを行う、当協会村山職員(左)と、中区直井区長(右)



配布イメージ

シトラスリボンの3つの輪は、地域と家庭と職場(もしくは学校)です。新型コロナウイルスに感染された方や医療従事者への差別や偏見の防止を啓発するものです。中区役所内でお配りしていますので、お見かけの際はぜひお手にして頂ければと思います(なくなり次第終了します)。



**WELCOME TO
CONDITIONING ROOM!**

コンディショニングルーム
～からだの改善指導～

講師：Y.S.C.Cスタッフ はりま こうじょう 張間虎議 氏

からだの痛みや動きが鈍いところなどがある方を対象に、その方に合ったマッサージ方法や運動の仕方、筋トレなどをアドバイスします。その場で処方し、家に帰ってからもできるようなアドバイスも行います。

毎月第2水曜日 午後1時30分～3時

予約に関しては
TEL：045-662-0503
担当：工藤、出口、小西、宮崎

ART

第30回 ことぶき作品展
11/16(火)～20(土)
AM9時～PM5時

※入場制限を行う場合があります。
横浜市寿町健康福祉交流センター2階

工芸クラブのお知らせ

9
(火)

2021 11
令和3年

休 休館日
今月は28日

11月は、「歌謡曲でペン字練習」です。今回は日野美歌さんのヒット曲「氷雨」の歌詞を練習します。なぞり書きなので、気楽に、じっくりやってみてください。

※感染症対策のため **19名まで** (多目的室15名、作業室4名) でおこないます。

【日時】

11月9日(火) 午後1時30分～午後2時30分

【場所】

横浜市寿町健康福祉交流センター1階 多目的室

【参加方法】

センター1階多目的室前に掲示してある参加申込書に氏名をお書きください。(無料です)



歌詞のなぞり書きをして字の練習をしよう

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 寿 de 健康クラブ 生活館休館日	3 文化の日 生活館休館日	4	5	6
7	8 生活館休館日	9 工芸クラブ	10 アレンジボウリング & 輪投げ	11	12	13
14	15 生活館休館日	16 寿 de 健康クラブ	17 スマイルゴルフ & パター	ことぶき作品展 11/16(火)～11/20(土)		20
21	22 生活館休館日	23 勤労感謝の日 生活館休館日	24 書道クラブ	25	26	27
28 休 生活館休館日	29 生活館休館日	30 感染予防レク				

感染予防レクのご案内

30
(火)



レクリエーションしながら、感染予防のコツを習得しましょう



【日時】

11月30日(火) 午後1時30分～午後2時30分

【場所】

横浜市寿町健康福祉交流センター1階 多目的室

【参加方法】

センター1階多目的室前に掲示してある参加申込書に氏名をお書きください。(無料です)

定員 **12名まで** です。



寿労働センター 技能講習募集のお知らせ

募集期間

受付選考日

パソコン応用 (横浜)	10/25 (月)～11/8 (月)	11/22 (月)
大型一種	11/8 (月)～11/12 (金)	11/16 (火)
けん引	11/15 (月)～11/19 (金)	11/24 (水)

※募集期間に電話での申込が必要です。

上記以外にも受講科目がありますので、詳細はお問い合わせください。

技能講習班 ☎ 045-662-5862

① ☆			②	☆
		③ ☆		
④	⑤ ☆		⑥	⑦ ☆
	⑧	⑨		
⑩ ☆				

【↓タテのカギ↓】

- ① 鼻のあな
- ② 旧暦 11月
- ⑤ 中国の盛唐の時代の詩人
- ⑦ キューバ起源のラテン音楽
- ⑨ 幕末の譜代大名、近江彦根藩の第15代藩主、〇〇直弼

【→ヨコのカギ→】

- ① 入国許可証、査証ともいわれます
- ② カスが土俵の上で片足を高くあげ、強く地を踏む所作
- ③ 沿岸部に生息する大型肉食魚で、京料理に欠かせない食材
- ④ メロン、スイカ、きゅうり、ヘチマは、〇〇科の植物です
- ⑥ 〇〇は千年、亀は万年
- ⑧ 背中にある筋肉
- ⑩ 浴衣の読み方は、「ゆかた」「〇〇」どちらも正しい読み方です



前回の答え：キンモクセイ

答えが分かったら、図書コーナーで景品をもらおう♪

広報紙いぶき

2021年11月



第191号 2021年10月27日発行 編集・発行 / 公益財団法人 横浜市寿町健康福祉交流協会

231-0026 横浜市中区寿町4丁目14番地 TEL: 045-662-0503 FAX: 045-662-0238

公式ウェブサイト <http://www.yokohama-kotobuki.or.jp/>

寿交流協



Twitter 始めました。